

新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高まる「5つの場面」を避けましょう

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が増えています。特に、下記の「5つの場面」では感染リスクが高まりますので、これらの場面に注意して生活しましょう。☎健康推進課成人保健係 ☎042-497-2076

① 飲食を伴う懇親会など

- ▶ 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすい。
- ▶ 特に区切られた狭い空間に、大人数で長時間滞在すると、感染リスクが高まる。
- ▶ また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



② 大人数や長時間におよぶ飲食

- ▶ 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- ▶ 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

- ▶ マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ▶ マスクなしでの感染例としては、昼カラオケや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



④ 狭い空間での共同生活

- ▶ 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ▶ 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



⑤ 居場所の切り替わり

- ▶ 仕事での休憩時間に入ったときなど、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- ▶ 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



■ 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

- ▶ 飲酒をするのであれば、少人数・短時間で、なるべく普段一緒にいる人と、深酒・はしご酒

- を控え、適度な酒量で。▶ 箸やコップは使い回さず、一人一人です。▶ 席の配置は斜め向かいに。
- ▶ 会話をするときにはなるべくマスクを着用。▶

- 換気が適切になされているなどの工夫をしているガイドラインを遵守したお店で。▶ 体調が悪い人は参加しない。

秋の叙勲

清瀬市では次の方々を受章されました。おめでとうございます。

瑞宝小綬章



佐野 美博さん(70歳)
元内閣府賞勲局審査官
(内閣府行政事務功労)

瑞宝小綬章



篠原 宗康さん(87歳)
元公立高等学校校長
(教育功労)

瑞宝小綬章



多田 一正さん(71歳)
元高知地方気象台長
(気象業務功労)

瑞宝小綬章



土井 満喜さん(72歳)
元(独)統計センター
情報技術部長
(総務省行政事務功労)

旭日双光章



市川 俊朗さん(76歳)
元清瀬市議会議員
(地方自治功労)

瑞宝双光章

田中 潤一さん(70歳)
元会計検査院事務総長
官房総務課企画官
(会計検査事務功労)

この他、瑞宝中綬章を1人の方が受章されました。ご年齢は叙勲が発表された11月3日時点のものです。

新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ先

次のような方からの相談を受け付けています(24時間、土・日曜日、祝日を含む毎日)。

- ▶ 発熱などの症状がある方
かかりつけ医のいない場合や相談先に迷っている場合などの相談に対応します。かかりつけ医のいる方は、かかりつけ医に電話でご相談ください。☎東京都発熱相談センター ☎03-5320-4592
- ▶ 接触確認アプリ「COCOA」の接触通知を受けた方
濃厚接触の可能性があった旨の通知を受けた方からの相談に対応します。電話番号は通知を受けた方へアプリ内でお知らせします。※医療機関に電話でご相談の結果、受診の必要がある場合には、

医療機関の指示に従って受診してください。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

- 【新型コロナウイルス感染症に関する一般相談窓口】
☎多摩小平保健所 ☎042-450-3111 (平日午前9時～午後5時)
▶ 感染の予防に関することや、心配な症状が出た時の対応など。
☎東京都新型コロナコールセンター ☎0570-550571 (午前9時～午後10時。土・日曜日、祝日含む)
※ナビダイヤルです。通話料は最初のガイダンスでご確認ください。
【聴覚障害のある方などからの相談】 ☎03-5388-1396

詐欺の電話にご注意ください!

警察官を装って「犯人があなたのキャッシュカードで買い物をしているので、キャッシュカードを交換する必要がある」とか、息子などを装って「知人を自宅に行かせるから、お金を渡してほしい」、市職員を装って「還付金が戻りません。ATMで手続きしてください」などと言ってかかってくる電話は詐欺です。このような電話はすぐに切り、**キャッシュカードの暗証番号や預貯金額は絶対に教えないでください。**また、犯人が現金保管状況を聞き出した後、自宅に押し掛け強盗を働く事件も多発しております。

警察官が現金やキャッシュカードを受け取りに自宅を訪問したり、市職員がATMへ誘導したりすることは絶対にありません。自宅に不審な来訪者があった場合は、絶対ドアを開けないでください。少しでも不審に感じたら、すぐに電話を切り東村山警察署へ連絡してください。
☎東村山警察署生活安全課 ☎042-393-0110、防災防犯課防犯係 ☎042-497-1848

